

※記入例（離職）

扶養の申立書

1 被扶養者の氏名等	氏 名	性別	生年月日		続柄	配偶者の有無	住居区分	
	<b>大岡山 さくら</b>	<b>男</b> <b>女</b>	<b>S・H・R 58年</b>	<b>2月16日( 38歳)</b>	<b>妻</b>	<b>有</b> <b>無</b>	<b>同居</b> <b>別居</b>	
2 被扶養者の収入状況等	<input checked="" type="checkbox"/> 無職無収入です。 <input type="checkbox"/> 公的年金収入（遺族・障害年金含む）が、年間 _____ 円です。 その他の収入が（ある・なし） <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険にかかる申立書（別紙）のとおりです。 <input type="checkbox"/> 雇用保険による収入が、日額 _____ 円です。 <input type="checkbox"/> 事業・農業・資産等の収入が、年間 _____ 円です。 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト等（個人年金を含む。）による収入が、 月額 _____ 円×12月=年間推計収入額 _____ 円です。 <input type="checkbox"/> 別居のため、月 _____ 円の送金をしています。（年間推計送金額 _____ 円） <small>※組合員の年送金額等は、被扶養者年間収入額と年送金額の合計の3分の1以上必要です。</small> <input type="checkbox"/> 被扶養者 現況申立書（海外在住）のとおりです。 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）							
	※ 3 扶養義務者の状況  □ 有（右記のとおり） □ 無 <b>この記入例の場合は、ここは空欄になります。</b> 組合員の年間収入額 ( _____ 円)	氏 名	続柄	年齢	同居・別居の区別	職業	年間収入額	
							円	
							円	
							円	
							円	
	4 組合員が扶養（生計を維持）しなければならない <u>具体的な理由</u>	<b>令和3年1月31日付で退職し、無職無収入のため、私が扶養しています。</b>						
	5 被扶養者の前加入健康保険名	健康保険名 <b>〇〇健康保険組合</b> （ <input checked="" type="checkbox"/> 本人・ <input type="checkbox"/> 家族の扶養）						

※ 扶養義務者とは、配偶者、父母、兄弟姉妹等をいう。ただし、被扶養者申告書に記入している者及び既に認定している者は除く。（注）□欄には、該当事項に必ずチェック印してください。

上記のとおり、認定を受けようとするものは、主として私の収入により生計を維持していることを申し立てます。

なお、被扶養者に認定限度額〔月額108,333円（年額130万円）ただし、60歳以上の年金受給者又は障害年金受給者は年額180万円〕以上の所得が生じた場合、又は扶養の事実がなくなった場合には、延滞なく届け出ることを併せて申し立てます。

令和 3 年 2 月 18 日

文部科学省共済組合東京工業大学支部長 殿

組合員氏名

**大岡山 工太郎**

事実発生日より 30 日以内に申告してください。